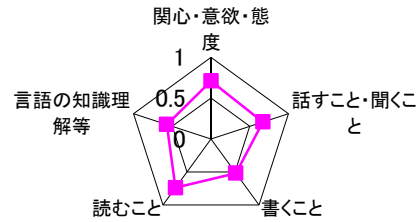


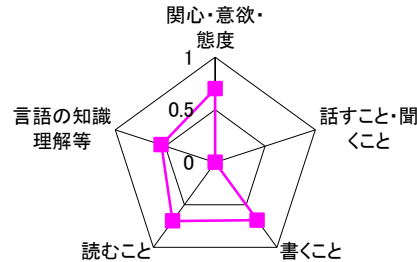
内容別・観点別の分析 (様式2)

1年	観点別平均達成率
関心・意欲・態度	71%
話すこと・聞くこと	67%
書くこと	52%
読むこと	74%
言語の知識理解等	57%



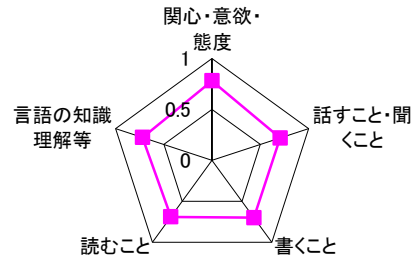
定期考査及び7月までの指導状況の分析

2年	観点別平均達成率
関心・意欲・態度	70%
話すこと・聞くこと	評価資料不足
書くこと	68%
読むこと	69%
言語の知識理解等	54%



定期考査及び7月までの指導状況の分析

3年	観点別平均正答率
関心・意欲・態度	78%
話すこと・聞くこと	71%
書くこと	70%
読むこと	69%
言語の知識理解等	72%



定期考査及び7月までの指導状況の分析

指導方法の課題分析と具体的な授業改善策及び補充学習等の計画 (様式3)

	指導方法の課題分析	具体的な授業改善策	補充的・発展的な指導計画
1年	読み書きの基礎的な繰り返しだが、不十分であり、子供たちも苦手としている。 作文に対する苦手意識を取り除く必要がある。	単純な、基礎的作業を繰り返す習慣を付ける。 作文教材の研究、作成に取り組む。	小テストなどを、繰り返し行う必要がある。 授業や課題を通じて、極力、作文する機会を与えるように配慮する。
2年	意欲のなさに対して、基礎的繰り返しの不十分さを克服するような工夫が必要である。	(「教科書の教材を」教えるのではなく、小箇所の教材で通じて「読解方法を」指導するため、ワークシートを用いて文章の法則や段落構成に迫り、読解能力を育てるトレーニングを行う。)	(・読解の躰きの傾向を把握し、授業を通じた全体への指導と個別指導を併用する。)
3年	・古典においては、その作品のもつ時代背景などを含め興味をもち、積極的に学習に取り組むことができた。 ・所見の文章を読み解く力を付けることが課題である。	・25分間シートを活用し、教科書以外の文章に触れ、読解のトレーニングを行う。	・解放のルールを系統的に解説し、次の文章読解へ生かす。読解の躰きの傾向を把握し、授業を通じた全体への指導と、個別指導を併用する。